

出雲西地区竣工式

心地よい春の陽気に包まれた平成30年3月29日、県営農地整備事業（経営体育成型）出雲西地区の竣工式が出雲市長浜町で行われました。

この事業は、島根県が事業主体となり、整地工47.8ha、用水路工6.1km、排水路工5.8km、道路工7.2km、暗渠排水工45.3ha、総事業費は8億3千9百万円で平成23年度から平成29年度にかけて実施されました。



始めに長浜神社において竣工感謝祭が行われ、続いて長浜コミュニティセンターで竣工式が行われました。まず主催者を代表し出雲西地区基盤整備事業推進協議会の安達会長がご挨拶を述べられ、工事に関わった関係業者の方々に感謝状が贈呈されました。続いて来賓を代表し島根県出雲県土整備事務所石田所長、島根県議会佐々木議員、長岡出雲市長、出雲市議会川上副議長がそれぞれ祝辞を述べられました。

中国四国農政局・各県・各土連の意見交換会

4月20日午後から、中国四国農政局会議室にて、農政局から宮森農村振興部長外13名、各県農業農村整備関係課長15名、各県土連事務責任者19名が参加して意見交換会が開催されました。

冒頭、宮森部長から、「島根県西部地震により被災された方々にお見舞い申し上げます。ため池等の農業用施設の被災直後の点検は既に実施されているが、これからも土地改良区等とも連携を密にして営農に支障がないような対応してほしい」旨の挨拶があり、その後、農政局から農業農村整備事業予算の円滑な執行及び各施策の推進に向けての説明、又各県から今年度国等への施策提案の方針や農地中間管理機構との連携等について活発な意見交換がなされました。

尚、この意見交換会に先立ち開催された中四国9県土連で組織する中四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議では、今年度の活動方針、国等への要望活動内容について協議を行いました。

■ 出雲西地区竣工式	1
■ 中国四国農政局・各県・各土連の意見交換会	1
■ 「農業農村政策説明会」及び「ルーラル・ミーティング in しまね」開催	2
■ 土地改良相談業務のご案内	3
■ 全国土地改良大会”宮城大会”のご案内	3
■ 新規職員自己紹介	4
■ 5月の主な予定	4

「農業農村政策説明会」及び「ルーラル・ミーティング in しまね」開催
テーマ＝ 農村の経済成長・地域活性化の仕組みづくり ＝

- 1 開催日時 : 平成30年7月12日(木) 13時30分～17時20分(研修会)
平成30年7月13日(金) 8時30分～12時00分(現地視察)
- 2 開催趣旨 : 県内農業・農村は、県土の8割以上が中山間地域等の条件不利地でありながらも、これまで農業生産基盤の整備を継続的に実施し、ほ場整備を契機とした集落営農組織化や法人化など地域農業の構築に向けて頑張っている地域も数多く見られます。また日本型直接支払制度は中山間地の条件不利を補い、農村の多面的機能を守る制度として、積極的に取り組まれています。
しかし農業従事者の平均年齢も70歳を超え(全国1位)、高齢化が一段と進み、農業従事者人口も大きく減少してきており、農地の荒廃、担い手不足等による農地・農業用水の管理や営農の継続への影響など、多くの課題に直面しています。
そこで、県・市町村・土地改良区の担当者や多面的機能支払活動組織の方々が、「農村の経済成長・地域活性化の仕組みづくり」について意見交換するため、「農業農村政策説明会」、「ルーラル・ミーティング」を行ない、農村地域が経済成長し、持続可能な地域社会を目指していくことを目的に開催します。
- 3 開催場所 : 益田市有明5-15 益田市芸術文化センター「グラントワ 小ホール」
- 4 主催 : 島根県農業農村整備推進協議会(事務局:水土里ネット島根)
- 5 協力 : 島根県農村整備課・農地整備課、益田市、島根県農地・水・環境保全協議会
- 6 日程 : **『農業農村政策説明会』**
13:30 「中山間地域の振興策について」(仮題)
農林水産省農村振興局地域振興課
『ルーラル・ミーティング in しまね (H30) 』
14:10 開 会
14:20 基調講演 「田園回帰の時代～農村に人と仕事を取り戻す」(仮題)
一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所長 藤山 浩
15:30 特別講演 「農山漁村は日本の命綱」(仮題)
参議院議員 進藤金日子
16:10 パネルディスカッション「地域に定住と循環の砦を」(仮題)
コーディネーター: 島根県農村整備課長 廣川正英
パネリスト: 進藤参議院議員、藤山所長、
二条里づくりの会長 品川勝典、
(株)キヌヤ販売企画部長 戸津川健、
前西部農林振興センター所長 田邊裕彦
17:20 終了
18:00 懇親会 益田市市民学習センター「多目的ホール」
≪翌日13日 現地視察(8:30～12:00)≫
—益田市二条地区、キヌヤ地元産商品販売コーナー等予定—
- 7 参集者 : 約200名
一般県民、国・県・市町村職員、土地改良区役職員、多面的機能支払活動組織

土地改良相談業務のご案内

土地改良区体制強化事業の中で位置づけられている相談業務について、鳥根県と本会とで相談指導員を配置し、市町村や土地改良区の皆様からの相談に対応しています。

相談内容は土地改良区の組織運営上に関する事、土地改良法令上に関する事、工事実施に関する事、土地改良施設の管理に関する事など、土地改良事業に関するさまざまな諸問題全般です。相談は無料で毎月5日を相談開設日としていますが、相談開設日にかかわらず相談は受け付けていますのでお気軽にご相談ください。

本会相談窓口 …… 隠岐出張所 前川 (TEL:08512-2-9013)

相談事例	回答（概要）
総代を辞職する場合には、どのような手続きが必要か。	総代を辞職する場合、辞表を土地改良区の執行機関である理事に提出してください。理事が辞表を受理したときにその効力が生じます。総代会の承認は必要ありません。
総代が欠員となった場合、補欠選任が必要か。	土地改良法施行令第23条に繰上補充が定められています。これは欠員となった総代の選出された選挙における次点者を繰上補充するものです。 次点者がいない場合、補欠選挙を実施するかどうかですが、土地改良法施行令第25条第1項、第2項にあるように不足数が総代の定数1/6を超えるに至ったとき(総代の定数が2以上6人未満である選挙区にあっては欠員が2人以上となった場合)は、補欠選挙を実施しなければならないと定められています。

全国土地改良大会のご案内

今年で第41回を迎える全国土地改良大会が、10月16日宮城県で開催されます。

下記の日程で参加を予定しておりますので、会員の皆様も多数ご参加いただきますようお願いいたします。

なお、詳細な参加行程等につきましては、6月初旬に改めてご案内いたします。

【開催概要】

- 開催日時・・・平成30年10月16日（火） 大会式典 13時～
- 開催場所・・・宮城県総合運動公園（グランディ21）
- 本大会行程・・・10月15日（月）～17日（木） 2泊3日
※利用交通機関—飛行機及び貸し切りバス（予定）
- 募集人員・・・35名（予定）



水土里ネット島根 新規職員自己紹介

この度、水土里ネット島根に採用となりました、岡祐太郎と申します。

私は、高校でサッカー部に所属していたこともあり体力には自信があり、その体力と高校で学んだ専門教科の知識を活かして頑張っていこうと思っています。

何かとご迷惑をおかけすると思いますが、一日でも早く仕事内容を覚えるとともに連合会や地域の方々の力になれるよう頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。(所属 技術支援グループ)



岡 祐太郎

この度、水土里ネット島根に採用となりました、牧野開と申します。

私は、高校の農業土木の授業で学んだことに楽しさを感じ、このことを活かして働きたいと思いました。水土里ネット島根の業務内容を拝見し、島根県のために自分の力を使いたいと思い、採用試験を受験しました。

初めての仕事もあり何かとご迷惑をおかけすることもあると思いますが、仕事を早く覚え、沢山勉強をして少しでも早く島根県に貢献できる技術者になれるよう、努力してまいります。ご指導よろしくお願い致します。(所属 水土里推進グループ)



牧野 開

5月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
5月10日(木)	平成30年度農家負担金軽減支援対策事業担当者会議	東京都
5月11日(金)	島根県町村会創立100周年記念式典	松江市
5月18日(金)	島根県特例年金制度完了組織対策協議会	松江市
5月24日(木)	中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会	鳥取市
5月24日(木)	平成30年度全国水土里情報利活用促進会議 第1回幹事会	東京都



水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール smndoren@shimanedoren.or.jp